



たのしい背中を

校長 尾崎 淳一

「新入生歓迎会」では、とても楽しい時間を過ごすことができました。短い時間の中で企画してくださった生徒会の皆さん。新入生を迎えるためにさまざまな準備をしてくださった2年生、3年生の皆さん。そして先輩と同じ時間を過ごし、見事に竜北生の仲間入りを果たした1年生の皆さん。一人一人がとても素敵でした。



「竜北狩り」……。スクリーンに示された単語の文字の数だけ仲間を集めるゲームですが、「必ず1～3年生を入れるように」との条件を加えたことで、全校が入り混じって活動できましたね。ほんの少しの工夫により、新入生歓迎会にふさわしいレクリエーションとなりました。また、問題に「尾崎淳一」を採用していただくなど、校長に対する配慮もありました。司会者の声が「おさきじゅんいち、8文字です！」と体育館

に響き渡ると、竜北生は一斉に8人グループを作り始めました。次々と腰を下ろす8人組を目にして、「臨機応変」「一致団結」などの言葉が浮かびました。しかし、「ん？おさきじゅんいち？」まさかの「敬称略」だったような気がします。私の空耳ですね……。『尾崎淳一さん』なら10人、『尾崎淳一校長先生』なら17人で集まらなければならず、より難題ができますので、次回の採用をご検討ください！

ところで、右の2枚の写真を見て、何を感じますか。私はすごい写真だと思います。決して、私が「スゴイ」顔で話しているのではありません。竜北生の背中がすごいのです。運動場でも体育館でも、避難訓練でも新入生歓迎会でも、3年生でも1年生でも、たとえ辛い姿勢でも、前に立った人の話を聞くために、ぐっと集中している雰囲気が背中から伝わってきます。こんなたのしい背中がある限り、竜北中学校は「たのしい」学校であり続けることは間違いありません。



『凡事徹底』（ぼんじてっとい）という四字熟語があります。「特別なことではなく、当たり前のことを徹底してやり抜く」という意味です。簡単に思えて、とても難しいことですが、竜北生の皆さんならば可能でしょう。いつでもどこでも応援しますよ。『竜北生、G o!!』

21日（月）に「授業参観」「父母教師会総会」「学年保護者会」を開催しましたところ、平日のご多用の折にもかかわらず、大変多くの保護者の皆様が学校へ足を運んでくださり嬉しく思っております。現在、1年生はCMF、2年生は職業体験、3年生は修学旅行に向けて、準備を進めているところです。保護者の皆様にもお願いすることも多くなりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。『竜北父母教師会、G o!!』

本校で避難訓練を行ったまさにその夜、隣県の長野県北部を震源とする大きな地震が発生しました。私は、「どんな理由であろうと、私たちは大切な竜北生の命を一つも失うわけにはいきません」と、避難訓練の折に竜北生に伝えました。ご家庭においても、災害時の対応について改めて確認していただければ幸いです。竜北生の命を守るために！